Week14 参考資料

Week10:正規表現と評価計算(抜粋)

2. TF-IDF

o 文章の特徴となる単語の抽出(単語の重み付け)

TF · IDF

 $tf \cdot idf = ($ **単語の出現頻度** $) \times ($ **単語の逆文書頻度**)= $tf(t,d) \times idf(t)$

不要な語は前処理でストップワードリストを用いて除去しておく **ストップワードリスト**

- 日本語:助詞(は、が、に、の、を…)や助動詞(する…)
- 英語:冠詞(the, a…), 前置詞(at, on, with…)



情報検索後の重み付け手法でも利用されている



- 2. TF-IDF 文書中に含まれる単語の重要度を評価する手法
 - o 文書の特徴となる単語の抽出 (単語の重み付け)

TF(Term Frequency): tf(t, d)

各単語 t の文書内 d での出現頻度

頻出単語は特徴的

$$tf(t,d) = \frac{\mathbf{\hat{z}} + d\mathbf{\hat{c}} + d\mathbf{\hat{c}$$

IDF(Inverse Document Frequency): *idf(t)*

各単語 t が出現する文書数の逆数:逆文書頻度

他の文書にも出現するものは特徴的ではない:各単語のレア度

df(t): 索引語 t が出現する文書数N: 検索対象となる全文書数



2

- 3. 代表的な評価指標
- o 分類や検索結果などのモデル・システムの有効性を確認する

• 適合率: Precision (P)

• 再現率: Recall (R)

• F值: F-measure (F (調和平均))

• 正確度: Accuracy



▶ 0~1の値、もしくは、0~100%で表される。

どのモデルが1番よい精度か





3. 代表的な評価指標 Accuracy(正確度) 全てのデータのうち、正解、不正解が 正しく分類されたデータの割合 分類結果 TP + TN guessed guessed Accuracy= positive negative TP + FN + FP + TN6 1 Data positive TP FΝ 6+5 2 5 negative 14 FP TN = 0.7857Accuracyは78.57%





